

■授業の目的及び到達目標

高校の第二外国語の授業で、スペイン語の基礎的な語彙表現と文法規則を身につけさせるための指導技術と、スペイン語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うための実践方法を学ぶのが目的です。

■授業計画

〔前期〕

- 1 第二言語習得理論の成果
第二言語習得理論の成果を概観し、スペイン語教授法や評価への応用方法を考える。
- 2 ペア活動・グループ活動の注意点
授業におけるペア活動・グループ活動の効果的な活用方法を学ぶ。
- 3 視聴覚教材作成方法
Internet や PowerPoint 等を活用した視聴覚教材作成方法やワークシートの使用方法を学ぶ
- 4 自己紹介のスペイン語 (1)
理論 (指導法解説)
主語人称代名詞、動詞 ser、国名、職業名
- 5 自己紹介のスペイン語 (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 6 人や物の特徴描写 (1)
理論 (指導法解説)
定冠詞、不定冠詞、品質形容詞、疑問詞
- 7 人や物の特徴描写 (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 8 人や物の居場所を述べる (1)
理論 (指導法解説)
- 9 人や物の居場所を述べる (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 10 日常の行動を話す (1)
理論 (指導法解説)
規則動詞直説法現在、曜日、頻度を表す副詞
- 11 日常の行動を話す (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 12 家族や年齢について話す (1)
理論 (指導法解説)
- 13 家族や年齢について話す (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 14 人や物を比べる (1)
理論 (指導法解説)
比較級、最上級の教え方
- 15 人や物を比べる (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘

〔後期〕

- 1 スペイン語教育における PC の応用 (1)
リスニング教材の作成
- 2 スペイン語教育における PC の応用 (2)
スペイン語動画教材の活用法
- 3 体験を語る (1)
理論 (指導法解説)
現在完了の教え方
- 4 体験を語る (2)
体験を語る (2) : 実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 5 日記を書く (1)
理論 (指導法解説)
点過去の教え方
- 6 日記を書く (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 7 子供の頃の話 (1)
理論 (指導法解説)
線過去の教え方
- 8 子供の頃の話 (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 9 冬休みの予定を語る (1)
理論 (指導法解説)
直説法未来の教え方
- 10 冬休みの予定を語る (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 11 こんなことが起こったらいいな (1)
理論 (指導法解説)
接続法現在の教えかた
- 12 こんなことが起こったらいいな (2)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 13 こんなことが起こったらいいな (3)
理論 (指導法解説)
接続法過去の教えかた
- 14 こんなことが起こったらいいな (4)
実践(授業への応用)
模擬授業と改善点の指摘
- 15 教育実習に向けて
総復習

■授業の方法

受講生は、スペイン語基本文法の重要項目の指導法の理論 (指導法解説) を学び、実践(模擬授業)を繰り返すことで実践的な教授法を身につけます。模擬授業後の反省会で改善点を指摘し合うことで、多くの気づきが生まれ、これを次回の模擬授業に活かすことで、学びが深まります。

■予習・復習

模擬授業の準備が予習です。前回の授業で指摘された問題点を改善するので復習も必須です。

■成績評価の方法 (成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い)

期末試験は実施しません。成績評価は毎回提出する教案内容 (30%) と模擬授業評価 (60%) 反省会の発言内容 (10%) で決定します。

■教科書・参考書

教科書 : スペイン語のエッセンス 著者 藤野 雅子、古家 久世 ISBN978-4-902964-30-1
『中学校学習指導要領解説 外国語編』、『高等学校学習指導要領解説 外国語編』

■関連する科目

イスパニア語科教育法Ⅰ